

2021年度入学試験における新型コロナウイルス感染症に関する注意事項

国際医療福祉大学
入試事務統括センター

2021年度入学試験について、感染症予防策を講じた上で対面・来場型の入試を実施いたします。受験にあたり新型コロナウイルス感染症の対応について以下の点をご留意ください。なお、今後の状況により実施方法変更等の対応を行う場合は本学ホームページに掲載いたしますので、定期的に最新の情報を確認するようにしてください。

1. 本学の2021年度入学試験を受験する際は以下の対応を遵守してください。

① 以下の項目に該当する方は受験を控えてください

- ・新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師から治癒したと診断されていない場合。
- ・試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた場合。
- ・試験の前から継続して37.5度以上の発熱・咳等の症状がある場合。
- ・その他、新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合。

② 試験当日における対応

- ・試験日当日、試験場入場前の検温は原則行いませんが、各自試験当日前後等は朝の検温をする等、体調管理を行ってください。
- ・試験当日は必ずマスクを着用してください。なお、使用済みのマスクは各自持ち帰ってください。
- ・試験場、試験室入口に設置している消毒用アルコールで、入退室ごとに手指消毒を行ってください。
- ・昼食等は試験室の自席でとるようにし、他者との接触、会話を極力控えてください。
- ・当日、試験場で体調不良になった場合は、速やかに監督者等に申し出るようにしてください。

③ その他注意事項

- ・試験場への入場者数を極力抑制する観点から保護者、付添者の控室は設置しません。
- ・試験場、試験室は換気のため窓の開放等を行います。適宜、上着など暖かい服装を持参してください。

2. 本学では以下のとおり感染予防対策を行ったうえで、従来どおり対面・来場型入試を実施します。

- ・筆記試験室の座席間隔は前後1メートル以上、面接試験室は面接員や受験生同士の間隔を2メートル以上確保します。
- ・各試験室、面接室の窓は開放するなど換気を定期的に変更します。
- ・試験監督、スタッフ等は試験場内ではマスク（または必要に応じてフェイスシールド）を着用します。
- ・試験場、試験室に手指消毒用アルコール等を設置します。
- ・試験室の机、椅子等は試験前日に消毒を行います。
- ・入室時間や休憩時間等に試験室の換気を行います。
- ・試験場、試験室の入退室時には「密」を避ける対応をします。

以上